

○ 指定障害福祉サービス事業

気仙沼市 松峰園

【概要】 障害者総合支援法及び気仙沼市障害者通所施設条例並びに指定管理基本協定に基づき、気仙沼市に居住する知的障害のある方を対象に、指定就労移行支援及び指定就労継続支援B型サービスを適切に提供し、地域の障がい者の自立支援に努めました。

【事業実績】

月	就労移行在籍者数 就労継続支援B型在籍者数	開 所 日 数 開 所 日 数	当月入所者数 当月入所者数	当月退所者数 当月退所者数	利用延人数 利用延人数	平均利用者数 平均利用者数
4	6 44	21 21	0 1	0 0	122 780	5.8 37.1
5	6 44	18 18	0 0	0 1	106 685	5.9 38.1
6	6 43	22 22	0 0	0 0	126 793	5.7 36.0
7	6 43	22 22	0 0	0 0	130 818	5.9 37.2
8	6 43	19 19	0 0	0 0	114 694	6.0 36.5
9	6 43	19 19	0 0	0 0	107 627	5.6 33.0
10	6 43	21 21	0 0	0 0	121 766	5.8 36.5
11	6 43	19 19	0 0	0 0	109 685	5.7 36.1
12	6 43	19 19	0 0	0 0	109 682	5.7 35.9
1	6 43	19 19	0 0	0 0	105 685	5.5 36.1
2	5 43	20 20	0 0	1 0	119 692	6.0 34.6
3	5 42	22 22	0 0	0 1	106 772	4.8 35.1
計		241 241	0 1	1 2	1,374 8,679	5.7 36.0
前年度		244 241	1 2	1 2	1,340 9,587	5.5 39.8

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月21日	就労支援連絡会	気仙沼保健福祉事務所
6月26日	指定障害福祉サービス事業者集団指導	宮城県庁
7月8日	自閉症について（内部研修会）	松峰園
7月16日	就労支援連絡会	気仙沼保健福祉事務所
9月8日	福祉サービスの苦情に関する研修会	アエル
9月29、30日	障害者相談支援従事者研修	宮城県庁
10月26日	気仙沼市地域就労支援セミナー	気仙沼保健福祉事務所
10月30日	障害者相談支援従事者研修	宮城県庁
11月11日	知的障害者の支援について	松峰園
11月15日	就労支援連絡会	気仙沼保健福祉事務所
12月2日	宮城県サービス管理責任者研修会	フォレスト仙台
1月21日	就労支援連絡会	気仙沼保健福祉事務所
3月25日	指定障害福祉サービス事業者集団指導	宮城県庁

【成果】 就労移行支援事業については就労支援員、職業指導員が新たな職場実習先を開拓し、利用者の方に実習（実践就労）の機会を与え、継続的に支援を行った結果、男子の利用者1名が、市内の菓子製造販売会社に就職することができました。

【課題】 生産活動の売上は、昨年に比べ微増してはいますが、更なる収入増を図るため、既存の作業内容の抜本的な見直しを図り、新たな作業を導入するなど改革が求められています。

【今後の取組】 新規職場実習先の開拓と事業所への営業活動を積極的に行い、就労に繋がるよう一層支援の強化を図ります。また、新たな生産活動を積極的に展開するなど、職員一丸となった取組により、収入増を図り、県内の平均支給工賃額に近づけるよう活動の強化を図ります。

【決算】	事業活動収入 77,596,881円	事業活動支出 74,926,196円
	施設整備等収入 507,430円	施設整備等支出 5,706,140円
	その他の活動収入 3,479,480円	その他の活動支出 12,700,424円
		当期資金収支差額 -11,748,969円
		(運用基金への繰出9,000,000円を含む。)

○ 指定共同生活援助事業（介護サービス包括型）
（グループホーム「つばさ」）

【概要】障害者総合支援法に基づき、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進するため、地域で共同して日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の心身の状況に応じて、日常生活の援助を適切に行いました。

【事業実績】

月	在籍者数	開所日数	当月入所者数	当月退所者数	利用延人数	平均利用者数
4	3	22	0	0	66	3.0
5	3	19	0	0	57	3.0
6	3	21	0	0	63	3.0
7	3	23	0	0	69	3.0
8	3	19	0	0	57	3.0
9	3	20	0	0	60	3.0
10	3	22	0	0	66	3.0
11	3	21	0	0	62	3.0
12	3	19	0	0	57	3.0
1	3	20	0	0	60	3.0
2	3	21	0	0	63	3.0
3	3	25	0	0	71	2.8
計		232	0	0	691	3.0
前年度		277	0	0	796	2.9

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年4月18日	余暇支援、お花見	佐沼方面
5月23日	余暇支援、昼食、買物	市内
7月18日	余暇支援、昼食、買物	市内
9月19日	余暇支援、昼食、買物	市内
10月10日	余暇支援、散歩	市内
11月3日	余暇支援、昼食、買物	千厩方面
12月23日	余暇支援、昼食、買物	市内
平成28年1月9日	余暇支援、昼食、買物（ボウリング）	市内

【成果】グループホーム再開から二年が経過し、利用者もホームでの生活にも慣れ、地域に溶け込み自立し、安定した地域生活を送れるようになりました。

【課題】世話人1名が欠員の状態であり、支援員のシフトを組替えての対応が続いおり、早急な配置が課題となっています。

【今後の取組】体制整備を適宜進めるとともに、災害復旧対応として、グループホーム一箇所を新たに市内に整備する予定です。

【決算】 事業活動収入 3,885,498円 事業活動支出 3,956,539円
当期資金収支差額 -71,041円
(前期末支払資金残高から充当)

○指定障害福祉サービス事業
気仙沼市のみのり園

【概要】生活介護事業の活動支援プログラムを通じて、様々な生活体験を重ねることで、利用者自らがその持つ力を引き出せるよう、また、自らが抱える問題を解決し、生活の質の向上が図れるよう適切な支援に努めました。

【事業実績】

月	在籍者数	開所日数	当月入所者数	当月退所者数	利用延人数	平均利用者数
4	29	21		0	503	24.0
5	29	19	0	0	458	24.1
6	29	22	0	0	528	24.0
7	29	22	0	0	526	23.9
8	30	20	1	0	481	24.1
9	30	21	0	0	505	24.0
10	31	21	1	0	542	25.8
11	31	19	0	0	509	26.8
12	31	19	0	0	492	25.9
1	31	19	0	0	492	25.9
2	31	20	0	0	516	25.8
3	32	22	1	0	544	24.7
合計		245	3	0	6,096	24.9
前年度		246	4	0	5,917	24.1

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成26年4月16日	みのりの園家族会総会	みのりの園
6月20日	EM実践発表研修会	気仙沼市民会館
6月23日～24日	社会福祉施設新任職員研修会	パレス宮城野
6月25日	自衛消防訓練（火災想定）	みのりの園
7月16日	障害者福祉施設職員研修会	宮城県障害者福祉センター
7月17日	気仙沼市障害福祉フォーラム	気仙沼市民健康管理センター
9月6日	気仙沼市障害者軽スポーツの集い	本吉総合体育館
9月8日	福祉サービスの苦情に関する研修会	アエル
10月19日	地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
11月13日	安全運転管理者講習会	気仙沼中央自動車学校
12月10日	施設長職員研修	アエル

【成果】利用定員を30名に増員し、利用拡大を図った結果、利用登録者数が32名となり、平均利用者数も1日当たり約25名となり、地域における障がい者支援の拠点としての役割を果たすことができました。

また、年間を通して気仙沼支援学校の実習生を受入れるなど、地域のニーズに適切に対応することができました。平成27年10月1日の本吉保健福祉センター「いこい」の供用開始と同時に、同所館内清掃作業を気仙沼市から受託し、利用者の生活意欲の向上と地域住民の理解得ることができ、利用者の生活意欲の向上と地域住民とのコミュニケーションの向上を図ることができました。

（平成27年度 障害福祉サービス等事業収入目標達成度 108.9% 前年度 116.1%）

【課題】今後も増え続けると見込まれる地域のニーズに的確に応えるため、多機能型への移行も視野に入れ、また、サービス提供時間の設定等施設運営の抜本的な見直しが必要となっており、加えて若年層から高齢者層までの幅広い年齢層に応じた多元的な枠組みが必要となってきました。

【今後の取組】既存の利用者をはじめ、地域のニーズの洗い出しを進め、地域の要望に的確に応えられるようまた、相談支援体制の強化を図ることで、地域の障がい者支援の拠点施設としての機能を一層果たすことができるよう、体制強化を進めます。

また、法人内他施設との連携の強化を一層進めることで、より重層的な支援に繋げられるよう努めます。

【決算】	事業活動収入 48,209,640円	事業活動支出 37,715,528円
		その他の活動支出 18,258,916円
		当期資金収支差額 -7,764,804円
		（運用基金への繰出16,000,000円を含む。）

○ 指定障害福祉サービス事業

気仙沼市マザーズホーム

【概要】児童福祉法及び気仙沼市障害児通所支援施設条例並びに指定管理基本協定に基づき、気仙沼市及び近隣に居住する障害児及び保護者の方々を対象に、児童発達支援・放課後等デイサービスを適切に提供し、日常生活の基本動作や集団生活への適応力の向上、保護者の養育負担の軽減や精神的安定を図る努めました。

【事業実績】

月	児童発達支援在籍 放課後等デイ在籍	開所日数（児発） 開所日数（放デイ）	当月入所（児発） 当月入所（放デイ）	当月退所（児発） 当月退所（放デイ）	利用延人数（児発） 利用延人数（放デイ）	平均利用者数（児発） 平均利用者数（放デイ）
4	16 15	21 25	5 2	0 0	112 131	5.3 5.2
5	16 15	18 23	0 0	0 0	66 127	3.7 5.5
6	15 15	22 26	0 0	1 0	105 145	4.8 5.6
7	16 15	21 25	2 0	1 0	116 131	5.5 5.2
8	16 15	21 22	0 0	0 0	77 100	3.7 4.5
9	16 15	17 22	0 0	0 0	70 113	4.1 5.1
10	17 15	21 26	1 0	0 0	98 145	4.7 5.6
11	18 15	19 23	1 0	0 0	76 119	4.0 5.2
12	18 15	19 23	0 0	0 0	79 127	4.2 5.5
1	19 15	19 23	1 0	0 0	75 117	3.9 5.1
2	20 15	20 24	1 0	0 0	88 138	4.4 5.8
3	20 15	22 25	0 0	0 0	122 131	5.5 5.2
計		240	11	2	1,084	4.5
前年度		287	2	0	1,524	5.3
		242	7	3	991	4.1
		287	7	7	1,503	5.2

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年6月19日	宮城県障害児通園施設連絡協議会総会	宮城県子どもセンター
7月2日	不器用な子への支援方法	気仙沼支援学校
7月15日	平成27年度自閉症支援セミナー	宮城県子どもセンター
7月18日	気仙沼の発達障害を考える会研修会	老人センター
7月21日	障害児通所支援施設等研修会	宮城県庁
8月7日	気仙沼市特別支援教育コーディネーター研修会	松岩小学校
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月12日	東通連平成27年総会及び研修会	福島市市民活動サポートセンター
10月26日	発達障害のある子を支えるために	気仙沼保健福祉事務所
10月26日	生まれてきて良かったと思える社会作り	気仙沼保健福祉事務所
10月30日	障害者の権利擁護、虐待防止について	燦さん館
11月11日	平成27年度視覚支援学校情報交換会	美里町
11月30日	発達障害と愛着障害	市健康管理センターすこやか
12月2日	平成27年度自閉症支援セミナー	宮城県子どもセンター
12月3日	気仙沼市放課後等デイサービス連絡協議会研修会	本吉町公民館
12月5日	みんなで学ぼう強度行動障害支援のいろは	市健康管理センターすこやか
12月12日	平成27年度自閉症支援セミナー	宮城県子どもセンター
12月18日	障害児通所支援施設等研修会	宮城県庁
平成28年1月16日	福祉用具研修会	石巻合同庁舎
2月17日	放課後等デイサービスの運用基準について	本吉町公民館
2月18日	気仙沼市特別支援教育コーディネーター研修会	宮城県庁
2月27日	発達障害児の抱える心のストレスと対応	松岩公民館
2月28日	気になる子を持つ保護者との懇談会	マザーズホーム
3月10日	ライフサイクルで見た発達障害の理解と支援	ワンテン庁舎

【成果】児童発達支援では、後期から利用者の希望に添った帰りの送迎の実施を開始することで、支援を行うご家庭の利便性の向上に繋げることができました。

放課後等デイサービスでは、市内の同種の事業所間の連携の強化を図り、併せて提供するサービスの質の向上を図ることを目的に、連絡協議会を立ち上げ、保護者向けの研修会も開催し、情報提供を行いました。

【課題】放課後等デイサービスでは、夏休みなど学校の長期休業時にできるだけ長時間利用させてほしいという要望が出されており、また、土曜日の開園時間延長などを含めたサービス提供時間の延長が課題となっています。

【今後の取組】利用児童の状態を見極め、また、ご家庭の状況等を踏まえた個別の支援の徹底を図り、将来を見据えたきめ細やかなサービス提供に努めるとともに、並行保育先との連携の強化を進め、新たに保育所等訪問支援事業の展開に向け、体制整備等を進めていきます。

【決算】	事業活動収入	26,258,146円	事業活動支出	24,804,580円
	その他の活動収入	647,920円	施設整備等支出	333,784円
			その他の活動支出	10,000,000円
			当期資金収支差額	-8,232,298円
			(運用基金への繰出10,000,000円を含む。)	

○ 指定特定相談支援事業
(松峰園相談支援センター)

【概要】障害者総合支援法に基づき、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況に応じて、適切な福祉サービスが総合的かつ効果的に提供されるよう、指定計画相談支援の提供を適切に行いました。

【事業実績】

月	利用計画作成者数
4	1
5	0
6	23
7	2
8	5
9	13
10	1
11	2
12	22
1	2
2	6
3	20
計	84
前年度	55

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
9月29日～30日	相談支援従事者初任者研修会	宮城県庁
10月30日～11月1日	相談支援従事者初任者研修会	宮城県庁

【成果】気仙沼市から依頼を受け、27年度新規利用者3名のサービス等利用計画案と40人分のモニタリングを行い、適切なサービス利用に結びつけることができました。

平成27年度も当初計画どおり、職員1名を相談支援従事者研修に出席させ新たに資格取得を進め、体制の充実を図りました。

【課題】社会資源が少ない中で希望するサービスにつなげられないケースが出てきていることから、職員一丸となって新たな地域資源の開拓に努めます。また、家族の高齢化に伴い本人はもとより、家族支援も含めた包括的支援を行う必要があります。

【今後の取組】地域の社会資源マップを新たに作成したうえで、必要となる新しい社会資源の開拓を適切に進めることで、計画相談支援に活かしていくよう努めます。

【決算】 事業活動収入 1,355,770円 事業活動支出 1,321,101円
当期資金収支差額 34,669円

居宅介護事業

【概要】 障害者総合支援法に基づき、障害をもった方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、関係機関との連携を密にし、きめ細やかなサービス提供に努めました。

気仙沼市ホームヘルプサービス事業所

【事業実績】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	59	69
	回	34	28	43	54	49	49	61	49	40	33	13	22	475	518

【成果】 家族の利用者への介護力の急変に即応したサービス提供により、家族介護負担の軽減と利用者本人の自立に向けた支援が図られました。

(平成 27 年度 障害福祉サービス等事業収入目標額達成度 123.5% 前年度 160%)

【課題】 利用者へのサービス提供の変更に対応できるだけの職員体制にありません。

【今後の取組】 職員体制を整備し、事業の趣旨である利用者本人が安心して日常生活や社会生活ができるよう支援します。

【決算】 事業活動収入 2,554,342 円 事業活動支出 1,995,336 円 当期資金収支差額 559,006 円

訪問介護ステーションからくわ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年
人	6	6	6	7	5	6	6	7	8	7	7	6	77	50
回	16	19	12	16	15	22	22	24	21	23	24	22	236	147

【成果】 支援計画に基づき、利用者及び家族の意向に沿ったサービス提供ができました。居宅介護に加え、同行援護の利用も増加傾向にあります。

(平成 27 年度 障害福祉サービス等事業収入目標額達成度 184% 前年度 134%)

【課題】 職員の人員確保ができないため、利用者の希望時間に応えられない場合があります。又、利用者本人の体調で訪問中止となりサービス提供に繋がらない場合があります。

【今後の取組】 利用者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう各関係機関と連携を密にし、事故防止対策と緊急時対応が迅速にできる体制作りに努めます。また、各種研修を受講し、サービスの質の向上を図ります。

【決算】 事業活動収入 1,012,180 円 事業活動支出 373,314 円 当期資金収支差額 638,866 円

ヘルパーステーションもとよし

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利	人	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	5	5	79	87
用	回	268	262	269	263	269	271	265	266	268	252	235	244	3132	3398

【成果】利用者とのコミュニケーションを大事にしながら、障害をもった方の心身の特性と能力を踏まえた自立生活支援に努めました。思いやりの気持ちを大切に、障害者虐待防止法などを研修に取り込み今後も少しでも寄り添えるように努めました。

(平成 27 年度 障害福祉サービス等事業収入目標額達成度 125.4%前年度 87%)

【課題】訪問職員の平均年齢の上昇に伴い、安定したサービス提供体制を確保するため、今後のヘルパー育成を含めた提供体制の再構築が課題となっています。利用者の 7 割の方が独居世帯なので、地域連携も不可欠です。

【今後の取組】住み慣れた我が家で自分らしく暮らしていきたいという利用者と家族の願いの実現に向けた居宅介護サービス提供体制を確立し、一人ひとりのニーズが日々変化しているので丁寧なサービス提供ができるように、引き続き介護技術等の向上を図っていきます。

【決算】事業活動収入 12,324,486 円、事業活動支出 12,523,616 円、
当期資金収支差額 -199,130 円（前期末支払資金残高から充当）

地域生活支援事業

【概要】障害者総合支援法に基づく気仙沼市障害者地域生活支援事業実施規則に則り、重度の障害を持つ方への移動入浴車による入浴サービスを提供しました。

訪問入浴サービスからくわ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年
人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
回	8	9	9	7	8	4	0	4	8	8	5	7	77	87

【成果】各種研修への参加や職員全員による利用者支援会議での検討等によりケア確認をし、利用者及び家族の意向に沿ったサービス提供ができました。

(平成 27 年度 障害福祉サービス等事業収入目標額達成度 95%前年度 108%)

【課題】職員の不足もあることから、早期の職員補充が必要です。

【今後の取組】地域医療、福祉関係機関との連携を密にし、職員の資質向上を図り良質なサービス提供に努めます。また、事故防止と感染予防を徹底します。

【決算】事業活動収入 950,000 円 事業活動支出 944,677 円 当期資金収支差額 5,323 円

訪問入浴サービスもとよし

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利 用	人	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22	16
	回	9	8	9	9	8	10	7	8	10	5	4	5	92	66

【成果】より良いサービスを目指し、利用者との心の触れ合いを大切にするコミュニケーションを図りながら、利用者の心身両面の変化を注視し、利用者を取り巻く家族構成の変化等にも目を向け、家族負担軽減と他職種連携に努めました。2名の利用者のうち、1月中旬より1名が介護保険対象となったことから、現在は1名の利用となっています。

(平成27年度 障害福祉サービス等事業収入目標額達成度 87.5%前年度 126.9%)

【課題】重度障害の方のサービス提供に2時間近く要するなど、以前より障害が重度化しており、利用者ニーズに的確に応えていくことが求められています。

【今後の取組】利用者や家族とのコミュニケーションを大切にし、他職種との情報共有と連携を密にしながら、チームケアに前向きに取り組んでいきます。

【決算】事業活動収入1,150,000円、事業活動支出1,150,000円、当期資金収支差額0円

8. 在宅福祉事業

事業名	内 容
移送サービス事業	【概要】家庭外への移動困難者について、リフト付ワゴン車の運行による移送を行うことで社会生活への参加を促進しました。 【実績】移送利用：0件 貸出利用：16件 (前年度 移送利用 0件 貸出利用 15件) 【成果】通院、入退院等で利用が多く、半数は本吉地域の住民の方でした。また、定期的に利用される方もおり、社会生活への参加が促進できました。 【課題】運転ボランティアの継続的な確保やサービスについて利用要件の見直しや研究の必要があります。 【今後の取組】当面は現行のとおり行います。 【決算】事業活動収入 238,118 円 事業活動支出 238,118 円 当期資金収支差額 0 円
在宅ふれあい型交流事業	【概要】虚弱な一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯との交流を対象にふれあい型の食事サービス・お茶のみ会等へ補助金の交付を行いました。地域や季節によって、配食と会食の形態があります。 【実績】利用者延べ：1,437人 【成果】ボランティア団体と地域高齢者等、または参加者同士の交流の場と社会参加の場として一定の成果を上げていると思われます。被災後、転居された方にも声掛けをして交流を実施している地区もあり、住民同士の繋がりづくりにも役立ちました。 【課題】実施団体が増えない現状があることから、要因等を把握する必要があります。 【今後の取組】すべての地域において、高齢者等への交流支援事業が展開できるよう、支援方法の検討を図りながら広く事業の周知を行います。
老人福祉活動事業 サービス区分より支出	【決算】事業活動収入 819,100 円 事業活動支出 880,699 円 当期資金収支差額 -61,599 円 (前期末支払資金残高から充当)
安否確認訪問サービス事業	【概要】大船渡ヤクルト販売㈱さんらにセンターの協力を得て、常に見守りを必要とする世帯に対し、乳酸菌飲料の週3回(月・水・金)配達を通じての声掛け訪問による安否確認を実施しました。 【実績】利用者：25人 利用延本数：2,835本 (前年度 利用者 27人 利用延本数 3,194本) 【成果】緊急対応となるケースは有りませんでした。配達不可だった一部地域が対象となりました。 【課題】配達範囲が業者の都合で不可となるエリアがあるため、市

	内全域への安定したサービス提供が難しい現状です。市内全域へのサービス提供が課題となっています。 【今後の取り組み】業者側とも話し合いの場を設け、配達エリアの確認や別事業者の参入についても検討します。また、定期的に民生委員等へサービスの周知を行います。 【決算】事業活動収入 0 円 事業活動支出 90,436 円 その他の活動収入 90,436 円 当期資金収支差額 0 円
介護機器・福祉用具貸出事業	【概要】所有する福祉用具の貸出により、要介護にある者の在宅生活を支援し、またボランティア活動や福祉教育活動の積極的な企画や参加を促進しました。 【実績】 延べ貸出数 気仙沼 車いす 25 台 ベッド 0 台 本吉 車いす 10 台 ベッド 2 台 【成果】学校への貸出により福祉教育活動に使用されたほか、個人への貸出により在宅生活の一助となりました。また、ボランティアグループや地域組織への貸出により行事やイベントに対し要介護者が参加することができました。 【課題】貸出用具として介護用電動・手動ベッド、ベッドマッドレスとありますが、本吉支所以外は東日本大震災で物品の一切を流失しており、車椅子以外の上記物品については、現在は貸し出せる状態にありません。貸出用具の見直しが必要です。 【今後の取組】当面は現行のとおり行います。 【決算】事業活動収入 18,685 円 事業活動支出 17,685 円 当期資金収支差額 1,000 円

○ 老人福祉センターの指定管理

気仙沼市老人福祉センター「福寿荘」

【概要】気仙沼市老人福祉センター条例及び指定管理に係る基本協定書に基づき、各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上、老人クラブの活動及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与できる体制の充実に努めました。

【事業実績】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	開館日数	21	21	22	20	21	21	22	21	19	19	21	22	250
	*集い・教室・講座 回数	28	26	30	27	26	27	29	27	29	27	25	28	329
	人数	792	814	860	695	552	771	773	669	746	603	678	760	8,713
	福寿荘行事 回数						1		2			1		4
	人数						280		232			12		524
	奉仕活動 回数				1									1
	人数				33									33
	施設実習・見学 回数			1				2	4	1				8
	人数			20				26	24	20				90
	その他 回数	3	1	2	3	3	2	1	2	3	4	5	4	33
	人数	25	9	23	43	50	56	16	32	37	69	28	59	447
	計 回数	31	27	33	31	29	30	32	35	33	31	31	32	375
	人数	817	823	903	771	602	1,107	815	957	803	672	718	819	9,877
館外	*移動福寿荘 回数				1			1						2
	人数				32			42						74
	市老連関係 回数	2	3	3	1	1		3	3	3		3	1	23
	人数	17	82	86	47	9		68	86	78		47	11	531
	関係団体 回数	1	2	3	3	1	1	3	2	3		5	1	25
	人数	13	17	136	88	9	7	74	65	145		227	61	842
	計 回数	3	5	6	5	2	1	7	5	6	0	8	2	50
	人数	30	99	222	167	18	7	184	151	223	0	274	72	1,447
	合計 回数	34	32	39	36	31	31	39	40	39	31	39	34	425
	人数	847	922	1,125	938	620	1,114	999	1,108	1,026	672	992	891	11,254
生きがいデイサービス		回数	28	26	30	28	26	27	30	27	29	27	25	331
(*再掲)		人数	792	814	860	727	552	771	815	669	746	603	678	8,787

【成果】趣味の集い活動、独自講座及び介護予防事業を継続して開催し、生きがいのある学習活動を推進しました。また、大島移動福寿荘を2回開催し、多くの参加を得ました。(①グランドゴルフ大会 ②ユニカール講習会)

【課題】福寿荘独自講座開催に当たり、多様化するニーズに応えられるよう職員の資質向上が必要です。

【今後の取組】各集い利用者が心身ともに健康的な生活を継続していくことができるように、専門機関の協力を得て介護予防に関する学習会や普及啓発講座を開催し、健康維持への支援を行います。

【決算】事業活動収入 19,689,636円
施設整備等収入 1,260,000円
その他の収入 2,600,000円

事業活動支出 23,132,616円
施設整備等支出 1,260,000円
その他の活動支出 1,106,640円
当期資金収支差額 -1,949,620円
(前期末支払資金残高から充当)

気仙沼市本吉老人福祉センター

【概要】気仙沼市本吉老人福祉センター条例及び指定管理基本協定に基づき、生きがい活動支援事業実施(市受託事業)のほか、センターの貸部屋や老人クラブ活動への支援を行い、高齢者の活動拠点としての充実を図りました。

【事業実績】

区 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数		21日	18日	22日	22日	21日	19日	21日	19日	19日	19日	20日	22日	243日
集 会 室	各種団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人クラブ数	13	11	11	13	12	1	0	0	0	0	0	0	61
	延べ人数	198	137	140	174	152	16	0	0	0	0	0	0	817
会 議 室	各種団体数	5	4	3	1	0	2	1	1	1	0	1	2	21
	延べ人数	37	44	33	12	0	22	4	10	5	0	6	16	189
面 接 室	各種団体数	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	11
	延べ人数	7	6	6	4	3	5	0	4	5	4	2	6	52
図 書 室	各種団体数	9	7	9	8	10	7	7	8	7	7	9	9	97
	延べ人数	36	23	29	26	30	18	21	21	19	18	22	23	286
娛 楽 室	各種団体数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	延べ人数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
デ ィ ル ー ム	各種団体数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	延べ人数	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11
ヘルストロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浴 室		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
合 計		278	210	208	218	196	61	25	35	29	22	30	45	1,357

※いきいきデイサービスの本吉老人福祉センター利用実績のみ掲載(いきいきデイサービス実績は別途作成)

【成果】立地が不便ながらも貸館などで来所する住民に対し、社協職員が配置されていることの強みを活かし、情報提供や各種相談、資機材の活用ができるよう配慮する等、丁寧で幅広い対応を心がけました。

【課題】施設の老朽化への対応が必要です。

【今後の取組】施設の定期点検に取り組むとともに日常点検での不具合等に迅速に対応し、来訪者にとって居心地の良い環境づくりに努めます。

【決算】事業活動収入	640,000円	事業活動支出	496,909円
		当期資金収支差額	143,091円

○ 指定介護保険事業

一景島在宅介護支援センター

【概要】利用者が、その人らしく安心して日常生活を維持できるように配慮したケアプランの策定に心掛けました。また、外部研修等で得た情報を職員間で共有化し、より専門的な質の高いサービスの提供に努めました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4 人	7	21	28	27	10	14	13	5	69	97
5 人	8	19	27	29	12	12	12	5	70	97
6 人	8	20	28	30	11	12	11	6	70	98
7 人	8	20	28	28	12	12	11	7	70	98
8 人	8	21	29	29	12	12	11	7	71	100
9 人	11	23	34	25	12	13	11	7	68	102
10 人	9	24	33	22	15	15	11	8	71	104
11 人	11	24	35	23	15	13	12	7	70	105
12 人	11	23	34	23	14	12	12	6	67	101
1 人	12	23	35	22	13	12	13	6	66	101
2 人	12	23	35	20	14	13	12	6	65	100
3 人	12	25	37	19	13	13	11	7	63	100
計 人	117	266	383	297	153	153	140	77	820	1,203
前年度 人	103	229	332	299	107	174	174	78	832	1,164

【研修・会議等参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 会 等	開 催 場 所
平成27年5月13日	第1回介護支援専門員連絡会	ワンテン
6月5日	地域医療連絡室研修会	市立病院
6月12日	地域包括ケア地域課題等検討研修会	すこやか
6月20日	認知症研究集会	ゲストハウスアーバン
6月11. 12. 19. 20日	介護支援専門員基礎研修	仙台市医師会館
7月16日	第2回介護支援専門員連絡会	ワン・テン
7月24日	居宅介護支援集団指導	気仙沼保健福祉事務所
9月11日	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部情報交換会	気仙沼保健福祉事務所
10月25日	パーキンソン病医療講演会	気仙沼保健福祉事務所
10月27. 28. 29日	介護支援専門員更新研修Ⅰ	東京エレクトロンホール宮城
11月16日	権利擁護研修会	ワン・テン
11月18日	介護予防・日常生活支援総合事業について	ワン・テン
11月19日	地域包括ケアに関する他職種連携研修会	ホテル観洋
11月20日	地域リハビリテーション従事者研修会	県気仙沼保健福祉事務所
平成28年1月15日	総合事業に係る説明会	ワン・テン
1月22日	高次脳機能障害者支援事業圏域研修会	県気仙沼保健福祉事務所
2月25日	認知症ケア向上研修会	県気仙沼保健福祉事務所
3月17日	介護予防支援業務及び第1号介護予防支援業務委託に係る事業説明会	ワン・テン
3月18日	権利擁護研修会	ワン・テン

【成果】新たに2名の介護支援専門員を配置しました。有用な研修受講により質の向上に努めました。

(平成27年度 介護報酬目標達成度81.7% 前年度94.1%)

【課題】各種介護サービスの法令基準等が複雑化しており、また、介護人材不足で利用できるサービスに限りがある状況にあり、ケアマネジメントがより難しくなっています。

【今後の取組】複雑化する各種サービス基準に対応できるように職員の資質の向上を図ります。

【決算】事業活動収入 15,852,470 円 事業活動支出 15,946,656 円
 施設整備等収入 894,240 円 施設整備等支出 894,240 円
 その他の活動支出 12,256,240 円
 当期資金収支差額 -12,256,240 円
 (運用基金への繰出10,000,000円を含む。)
 (前期支払資金残高から充当)

燦さん館ケアプランセンター

【概要】

地域の医療、保健関係者、サービス提供事業所と地域一体となって利用者の良質なケアプランの作成に繋がるように関係構築に努めました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4 人	10	29	39	25	35	21	23	11	115	154
5 人	10	23	33	27	34	19	22	11	113	146
6 人	10	25	35	23	24	16	19	7	89	124
7 人	10	21	31	24	24	15	17	8	88	119
8 人	9	21	30	23	23	14	20	7	87	117
9 人	8	22	30	24	23	13	19	6	85	115
10 人	9	25	34	27	22	13	20	6	88	122
11 人	8	23	31	28	22	13	20	5	88	119
12 人	9	19	28	29	21	13	19	5	87	115
1 人	8	20	28	29	20	14	19	4	86	114
2 人	7	23	30	25	19	13	18	3	78	108
3 人	8	22	30	24	22	14	15	3	78	108
計 人	106	273	379	308	289	178	231	76	1,082	1,461
前年度 人	159	307	466	247	453	248	270	116	1,334	1,800

【研修・会議等参加状況】

	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月29日	第1回唐桑地域ケアマネジャー連絡会	保健福祉センター
6月12日	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会及び記念講演	市民健康管理センター
6月23日	介護サービスの質の向上に関する市町村、事業所管理者等説明会	イズミティ21
7月16日	平成27年度第2回介護支援専門員連絡会（居宅支援）	ワン・テン
7月24日	介護サービス事業者集団指導（居宅支援）	保健福祉事務所
7月31日	唐桑地域多職種連絡会	保健福祉センター
9月11日	居宅ケアマネジャー情報交換会	保健福祉事務所
9月25日	第2回「保健・医療・福祉系職員等スキルアップ研修」	市民健康管理センター
11月13日	医療機関とケアマネジャーの連携連絡票等説明会	市民健康管理センター
11月16日	平成27年度権利擁護研修会	ワン・テン
11月18日	総合事業説明会	ワン・テン
平成28年1月15日	平成28年度総合事業に係る説明会	ワン・テン
3月17日	第一号介護予防支援業務委託契約に係る説明会	ワン・テン

【成果】

他市のサービスを開拓利用できたことでサービスの幅を広げることができました。

（平成27年度 介護報酬目標達成度83.4% 前年度86.5%）

【課題】

一人暮らしや老夫婦世帯、認知症で生活能力が低下している利用者が増えています。介護サービスだけでは対応できないことも多くなっており、地域住民、ボランティアの活用等地域包括システム早期構築が必要となっています。

【今後の取組】

近隣のサービスだけでなく、地域外のサービスや介護保険外のサービスをマネジメントし、サービスの質の確保に努めます。

【決算】 事業活動収入 19,586,650円

事業活動支出 17,101,300円

その他の活動支出 1,225,800円

当期資金収支差額 1,259,550円

津谷居宅介護支援事業所

【概要】利用者の立場に立ち、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、生活全体を支えるケアマネジメントの視点を常に意識し、関係機関と連携しながらサービス提供に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	25	34	59	54	45	24	23	15	161	220
5	人	25	37	62	51	46	23	24	16	160	222
6	人	27	39	66	51	49	20	24	16	160	226
7	人	26	39	65	49	47	23	26	17	162	227
8	人	27	39	66	50	46	23	25	15	159	225
9	人	31	40	71	46	44	22	25	15	152	223
10	人	30	39	69	43	45	23	26	13	150	219
11	人	29	41	70	43	45	23	27	15	153	223
12	人	26	43	69	42	39	20	29	15	145	214
1	人	26	44	70	40	37	19	27	14	137	207
2	人	24	43	67	43	36	19	29	18	145	212
3	人	26	43	69	40	41	19	29	19	148	217
計	人	322	481	803	552	520	258	314	188	1,832	2,635
前年度	人	169	121	290	270	292	194	159	110	1,025	1,315

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年10月19日	地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
平成27年10月28日	地域保健医療福祉従事者研修会	サンマリン
11月18日	介護法人連絡協議会 居宅介護支援部会 研修会	ワン・テン
11月12日	復興期心のケア研修会	気仙沼保健福祉事務所
11月20日	地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
12月19日	在宅療養フォーラム	ゲストハウス アーバン
平成28年2月12日	ケアプラン巡回相談	いこい
2月25日	認知症ケア向上研修会	気仙沼保健福祉事務所
3月17日	介護予防支援業務及び1号介護予防支援総合業務委託事業説明会	ワン・テン
毎月1回	ケアマネ定例会議	本吉公民館、いこい
毎月1回	ケアマネ定例事例検討会	気仙沼市立病院
毎月2回	本吉病院医療連携研修会	気仙沼市立病院
毎月1回	本吉支所定例会議	本吉支所

【成果】前年度に引き続き利用者との信頼関係を構築しながら、一人ひとりに丁寧寄り添うサービス提供に努めました。各自が研修計画を立てたことで、具体的な目標を持って業務に取り組むことができました。

(平成27年度 介護保険事業収入目標額達成度 65.0% 前年度 95.6%)

【課題】一人暮らし高齢者で認知症のため金銭管理や火の元の始末の確認などが必要な利用者、虐待やアルコール依存の利用者、ターミナル期の利用者も増加している状況で、関係機関との連携を密にしながら進め必要があります。

【今後の取組】さまざまなケースがあり、常に事業所内で支援の方法について事例検討しながら話し合い全体で情報共有していきます。

特定事業所加算の意味を常に念頭に置き、振り返りと確認を行い業務に携わります。

【決算】事業活動収入	25,464,560円	事業活動支出	28,706,539円
		施設整備等支出	499,824円
		その他の活動支出	4,290,342円
		当期資金収支差額	-8,032,145円
			(前期末支払資金残高から充当)

気仙沼市ホームヘルプサービス事業所

【概要】利用者がその人らしく、安心して日常生活を維持できるように配慮した、質の高い、きめ細やかなサービスの提供に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	7	9	16	9	5	6	4	4	28	44
	回	43	37	80	72	118	117	39	107	453	533
5	人	8	8	16	10	6	5	4	3	28	44
	回	49	36	85	67	128	115	87	85	482	567
6	人	7	9	16	11	6	4	4	4	29	45
	回	41	52	93	81	125	94	63	89	452	545
7	人	6	10	16	9	7	4	2	4	26	42
	回	32	60	92	70	120	38	55	118	401	493
8	人	8	10	18	10	6	5	3	4	28	46
	回	38	54	92	75	117	49	32	121	394	486
9	人	7	13	20	8	4	5	2	4	23	43
	回	40	70	110	77	104	65	21	115	382	492
10	人	6	13	19	8	5	5	2	4	24	43
	回	30	70	100	88	116	78	22	121	425	525
11	人	7	11	18	7	3	5	2	4	21	39
	回	40	57	97	68	112	69	22	91	362	459
12	人	7	12	19	6	2	5	3	3	19	38
	回	41	66	107	63	80	66	24	89	322	429
1	人	7	12	19	7	3	5	2	3	20	39
	回	32	60	92	67	94	66	23	91	341	433
2	人	7	11	18	6	2	6	2	3	19	37
	回	45	61	106	58	37	118	11	85	309	415
3	人	7	12	19	5	2	5	2	4	18	37
	回	56	72	128	53	35	133	31	83	335	463
計	人	84	130	214	96	51	60	32	44	283	497
	回	487	695	1,182	839	1,186	1,008	430	1,195	4,658	5,840
前年度	人	106	133	239	136	41	87	41	48	353	592
	回	649	710	1,359	1,870	637	1,677	565	1,018	5,767	7,126

【研修・会議等参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 会 等	開 催 場 所
平成27年6月20日	認知症研究集会	ゲストハウスアーバン
6月26日	介法協居宅サービス部会訪問系研修	キングスビレッジ
8月4日	障害福祉サービス事業者集団指導	県気仙沼保健福祉事務所
8月20日	がんの標準治療とがん患者ケアに関する研修	県気仙沼保健福祉事務所
平成28年1月26日	介護予防・日常生活支援総合事業について	ワン・テン
1月28日	セミナーがんばらない介護生活を考える会委員との交流会	ホテル観洋

【成果】介護予防・日常生活支援総合事業の参入について事業所間で取組みを協議し、要支援利用者への訪問型サービスA事業の気仙沼市指定事業所となりました。

(平成27年度 介護報酬目標達成度80% 前年度87%)

【課題】訪問介護員の確保ができず、新規利用希望に応えられない状況が続いています。

【今後の取組】利用者へのサービス提供体制の整備に努めます。

【決算】事業活動収入 19,738,596 円 事業活動支出 19,816,889 円
 その他の活動収入 1,962,000 円 その他の活動支出 248,160 円
 当期資金収支差額 1,635,547 円

訪問介護ステーションからくわ

【概要】利用者一人ひとりの状況を汲み取り、現実的な対応を心掛けました。又、個人の尊厳を保持し、その人らしい生活を送れるようサービス提供に努めました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人 回 7 38	9 57	16 95	1 59	1 3	3 35	11 252	4 79	20 428	36 523
5	人 回 6 28	10 69	16 97	3 61	0 0	1 24	11 256	5 85	20 426	36 523
6	人 回 5 23	11 75	16 98	3 67	0 0	2 35	11 255	5 82	21 439	37 537
7	人 回 5 27	11 75	16 112	1 58	0 0	1 30	11 270	6 109	19 457	35 569
8	人 回 6 23	10 65	16 88	1 60	0 0	1 6	10 228	5 66	17 360	33 448
9	人 回 5 26	10 64	15 90	1 58	1 7	0 0	9 214	2 34	13 313	28 403
10	人 回 6 31	12 76	18 107	1 60	2 42	1 3	10 270	2 34	16 409	34 516
11	人 回 7 26	9 54	16 80	2 62	1 4	2 54	10 241	4 76	19 437	35 517
12	人 回 6 28	9 62	15 90	2 65	2 5	2 33	9 213	4 80	19 396	34 486
1	人 回 6 27	9 55	15 82	2 66	2 16	3 78	8 171	4 67	19 398	34 480
2	人 回 7 36	10 51	17 87	1 5	2 61	3 75	7 174	4 70	17 385	34 472
3	人 回 6 39	9 56	15 95	1 4	3 69	3 84	6 204	5 75	18 436	33 531
計	人 回 72 352	119 759	191 1,121	19 625	14 207	22 457	113 2,748	50 857	218 4,884	409 6,005
前年度	人 回 54 285	101 611	155 896	13 280	28 270	23 429	116 3,399	58 1,218	238 5,596	393 6,492

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年6月23日	介護サービスの質の向上に関する研修会	イズミティ21
6月26日	居宅サービス部会訪問系研修会	キングスガーデン
7月27日	介護サービス事業所集団指導	気仙沼保健福祉事務所
7月31～8月1日	訪問介護サービス提供責任者（初級）研修会	シバタインテック
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月25日	スキルアップ研修	すこやか
11月20日	地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
平成28年2月18日	難病患者等ホームヘルパー養成研修会	宮城県庁

【成果】介護が必要な状態にならない要支援が著しく増加しました。核家族化に伴い、老々介護の割合が高く短期入所等の他サービス利用で実績が減少傾向にあります。又、定期的なスタッフ会議で職員間の情報共有や連携がとれ、自己のスキルアップに繋がりました。
(平成27年度 介護報酬目標達成度83.7% 前年度102%)

【課題】介護職への就労低下が原因となり、人員確保ができず新規利用者の受け入れが難しい状況になっています。

【今後の取組】他職種と連携を図り、利用者や家族と信頼関係を築きながらより良いサービス提供に努めます。介護職離れが多い中、現在の職員を維持しやりがいのある環境整備を構築します。今後も各種研修に参加し、チームとして対応できる技術や知識の取得に努めます。

【決算】事業活動収入 17,948,663円
その他の活動収入 700,000円

事業活動支出 19,007,292円
その他の活動支出 10,060,000円
当期資金収支差額 -10,418,609円
(運用基金への繰出10,000,000円を含む。)
(前期末支払資金から充当)

ヘルパーステーションもとよし

【概要】住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、利用者一人ひとりのニーズに応じた個別ケア計画に基づき、関係機関との連携の下、きめ細やかなサービス提供に努めてきました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	5	10	15	16	9	2	9	8	44	59
	回	25	84	109	165	100	44	321	313	943	1,052
5	人	5	11	16	16	9	5	8	8	46	62
	回	25	96	121	153	118	81	297	341	990	1,111
6	人	5	10	15	16	10	3	8	9	46	61
	回	26	88	114	176	113	55	301	328	973	1,087
7	人	5	11	16	15	9	3	9	9	45	61
	回	28	93	121	149	119	48	334	359	1,009	1,130
8	人	6	11	17	15	10	3	9	7	44	61
	回	32	93	125	120	132	43	338	349	982	1,107
9	人	6	11	17	14	8	3	9	7	41	58
	回	36	89	125	131	118	39	321	342	951	1,076
10	人	6	10	16	13	10	3	10	8	44	60
	回	29	86	115	99	156	35	365	345	1,000	1,115
11	人	5	11	16	11	9	2	11	8	41	57
	回	26	94	120	75	145	33	390	331	974	1,094
12	人	6	12	18	11	7	2	13	8	41	59
	回	27	93	120	88	121	28	317	384	938	1,058
1	人	6	12	18	10	8	2	12	8	40	58
	回	30	98	128	80	110	84	318	376	968	1,096
2	人	5	12	17	9	7	2	14	9	41	58
	回	26	94	120	48	100	89	346	294	877	997
3	人	3	13	16	7	10	4	12	10	43	59
	回	15	104	119	36	118	147	290	345	936	1,055
計	人	63	134	197	153	106	34	124	99	516	713
	回	325	1,112	1,437	1,320	1,450	726	3,938	4,107	11,541	12,978
前年度	人	73	108	181	158	90	67	119	89	523	704
	回	347	865	1,212	1,539	1,235	1,221	3,158	3,739	10,892	12,104

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月28日	OJT指導者研修	J Aビル
6月9日	感染症研修会	本吉病院
7月6日	認知症キャラバンメイトスキルアップ研修会	気仙沼保健福祉事務所
7月22、29、30日	救命救急講習会	バリアフリー館
7月25日	地域が求めるリハビリテーション	ワン・テン
7月27日	集団指導	気仙沼保健福祉事務所
7月31日～8月1日	訪問介護サービス提供責任者研修	シバタインテックアカデミー
8月5日	排泄ケア	宮城県介護研修センター
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月17日	老人福祉施設職員研修	宮城県管工事会館
11月11日	介護技術講習会	大崎市市民活動センター
平成28年2月26日	快い介護研修会	気仙沼保健福祉事務所

【成果】利用者数は、要支援、要介護とも増加し、昨年度より収入増に結び付きました。さらに今年度は多くの研修に参加するとともに、個別研修計画を立て、それに沿った形で、個々に資質の向上に努め、利用者の新たな要望に対応できる事業所として確かな知識と質の高い介護技術提供に努めました。

また、緊急時に対応できるように救命講習も受講し、訪問ヘルパーの果たす役割を常に考え意識しながら介護に当たることが出来ました。

(平成27年度 介護保険事業収入目標達成度 103.1% 前年度 88.3%)

【課題】職員の平均年齢の上昇に伴い体調維持と若手育成に向けた人材確保が課題です。

【今後の取組】先を見据えた事業展開をイメージしながら計画的な体制整備と併せて、選ばれる事業所となるために質の高いサービス提供ができるよう介護手順マニュアルの見直し等により職員の資質向上を図ります。

【決算】事業活動収入 41,416,552円

事業活動支出 37,933,024円

施設整備等による支出 499,824円

その他の活動による支出 4,741,051円

当期資金収支差額 -1,757,347円

(前期末支払資金残高から充当)

訪問入浴サービスからくわ

【概要】利用者、家族の意向を尊重し、良質で安心できるサービス提供に取り組みました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	0	0	0	0	2	4	8	8	22	22
	回	0	0	0	0	11	19	28	36	94	94
5	人	0	0	0	0	2	2	7	8	19	19
	回	0	0	0	0	12	12	29	33	86	86
6	人	0	0	0	0	2	2	9	7	20	20
	回	0	0	0	0	11	14	39	27	91	91
7	人	0	0	0	0	2	2	9	6	19	19
	回	0	0	0	0	12	12	39	28	91	91
8	人	0	0	0	0	2	1	9	6	18	18
	回	0	0	0	0	12	9	38	22	81	81
9	人	0	0	0	0	3	2	10	4	19	19
	回	0	0	0	0	13	8	36	18	75	75
10	人	0	0	0	0	3	1	11	4	19	19
	回	0	0	0	0	17	8	44	18	87	87
11	人	0	0	0	0	2	1	10	5	18	18
	回	0	0	0	0	12	9	39	20	80	80
12	人	0	1	1	0	1	2	8	5	19	20
	回	0	1	1	0	4	14	29	20	67	68
1	人	0	0	0	0	1	2	8	5	16	16
	回	0	0	0	0	4	15	27	20	66	66
2	人	0	0	0	0	0	3	8	5	16	16
	回	0	0	0	0	0	21	29	20	70	70
3	人	0	0	0	0	0	3	7	5	15	15
	回	0	0	0	0	0	18	27	24	69	69
計	人	0	1	1	0	20	25	104	68	220	221
	回	0	1	1	0	108	159	404	286	957	958
前年度	人	0	4	4	7	27	34	89	77	234	238
	回	0	17	17	42	132	129	335	307	945	962

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月22日	保健医療福祉系職員第1回スキルアップ研修	気仙沼市立病院
6月23日	介護サービスの質の向上に関する市町村担当者事業管理者等研修	イズミティ21
6月26日	居宅系サービス部門訪問系研修会	キングスビレッジ
7月23日	平成27年宮城県社会福祉協議会「主事・ワーカー職員研修1」	J Aビル宮城
7月25日	高齢者の余暇いますぐできるレクリエーション	ワン・テン
7月27日	介護保険に関する指定介護サービス事業所等集団指導	気仙沼保健福祉事務所
8月20日	平成27年度クレーム対応研修	J Aビル宮城
9月4日	感染症患者と施設	気仙沼市立病院
9月8日	平成27年度福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月26日	高齢者の余暇いますぐできるレクリエーション	市民健康管理センターすこやか
9月30日	高齢者摂食嚥下と食事介助の留意点	宮城県介護研修センター
10月6日	被災者における感染症予防対策セミナー	気仙沼保健福祉事務所
11月13日	運転管理者副安全管理者研修会	中央自動車学校
11月19日	地域包括ケアに関する多職種連携研修会	ホテル観洋
平成28年1月28日	訪問看護師等難病患者支援研修会	気仙沼保健所
1月28日	社会福祉法人制度の改正について	恵心寮
2月4日	平成27年度認知症ケア向上研修会	気仙沼保健福祉事務所

【成果】各種研修の参加や職員全員による利用者支援会議での検討等により、利用者のケアを確認し、よサービスの提供を目指し、職員の資質向上に努めました。

(平成27年度介護報酬目標達成率) 105.2%

【課題】感染症の利用者が増加傾向のため衛生管理を徹底します。職員不足のため個人の負担が大きいので管理に注意していきます。職員全体のさらなる資質の向上を図ります。

【今後の取組】他事業所との交流を深め情報交換を行い、職員の資質を高め良質なサービスの提供を心掛けます。併せて事故防止を徹底します。

【決算】事業活動収入 12,394,150円

事業活動支出 9,769,647円

その他の活動支出 6,358,992円

当期資金収支差額 -3,734,489円

(運用基金への繰出6,000,000円を含む。)

(前期末支払資金残高から充当)

訪問入浴サービスもとよし

【概要】住み慣れた地域で安心して生活できるよう、利用者や家族の意向を尊重し、関係機関と連携して、利用者が満足できるよう適切なサービス提供を行ないました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人 回	0 0	0 0	1 4	2 10	4 16	5 18	12 45	24 93	24 93
5	人 回	0 0	0 0	1 4	2 11	4 18	4 15	12 45	23 93	23 93
6	人 回	0 0	0 0	1 5	2 11	4 19	5 18	12 49	24 102	24 102
7	人 回	0 0	0 0	1 2	2 12	5 25	6 20	12 54	26 113	26 113
8	人 回	0 0	0 0	1 4	2 10	5 24	7 18	11 42	26 98	26 98
9	人 回	0 0	0 0	1 5	2 10	5 23	5 18	10 36	23 92	23 92
10	人 回	0 0	0 0	1 4	2 10	5 22	6 21	8 36	22 93	22 93
11	人 回	0 0	0 0	1 4	0 0	6 26	6 19	7 34	20 83	20 83
12	人 回	0 0	0 0	1 5	0 0	4 27	6 26	8 38	19 96	19 96
1	人 回	0 0	0 0	1 4	1 3	5 25	4 17	7 30	18 79	18 79
2	人 回	0 0	0 0	1 6	0 0	5 27	5 21	10 35	21 89	21 89
3	人 回	0 0	0 0	1 5	0 0	4 24	5 20	11 46	21 95	21 95
計	人 回	0 0	0 0	12 52	15 77	56 276	64 231	120 490	267 1,126	267 1,126
前年度	人 回	2 7	6 22	8 29	3 8	26 131	62 272	85 332	163 617	339 1,360
										347 1,389

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月28日	OJT指導者研修	J Aビル
6月9日	感染症研修会	本吉病院
7月6日	認知症キャラバンメイトスキルアップ研修会	気仙沼保健福祉事務所
7月22、29、30日	救命救急講習会	バリアフリー館
7月25日	地域が求めるリハビリテーション	ワン・テン
7月27日	介護保険に関する指定介護サービス事業所集団指導	気仙沼保健福祉事務所
8月31日	がんの標準治療とがん患者ケアに関する研修会	気仙沼保健福祉事務所
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月16日	訪問入浴研修・意見交換会	アエル
10月28日	平成27年度地域保健医療福祉従事者研修会	サンマリン気仙沼ホテル観洋
平成28年1月28日	がんばらない介護生活応援セミナー	サンマリン気仙沼ホテル観洋
2月26日	快い介護研修会	気仙沼保健福祉事務所

【成果】利用者に心豊かなひとときを過していただけるようコミュニケーションを図りながら、全身の状態を確認し、異変等を迅速に関係機関に繋ぐ役割を果たしました。

(平成27年度 介護保険事業収入目標額達成度 75.5% 前年度 78.4%)

【課題】デイサービスのパート看護師が7月、8月に1名ずつ退職した後の補充ができず、デイと入浴の兼務師をデイサービス専従にする必要があったことから、5名の入浴利用者を他事業所にお問い合わせを得ませんでした。その後、内部異動で看護師補充ができましたが、2台稼働までは至らず実績の減少状況が続いています。2台ある入浴車を空なく多く使用していけるように人的体制整備が最重要課題と捉えて対応していくことが必要と考えます。

【今後の取組】新規利用増を図るため、職員間で課題と個別ケアの情報共有を徹底し、希望者のニーズに対応できる質の高いサービス提供に努めます。

【決算】事業活動収入	14,311,747円	事業活動支出	16,025,207円
		その他の活動による支出	1,198,820円
		当期資金収支差額	-2,912,280円
			(前期末支払資金残高から充当)

気仙沼市福寿荘デイサービスセンター

【概要】在宅で介護を必要としている要介護者の方々に対し、通所による各種介護サービスを提供し、生活の助長・心身機能の維持向上と介護者の精神的・身体的負担の軽減に努め、指定施設としても、施設の適正な維持・管理を行いました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
4	人 回	2 18	3 22	5 40	10 92	9 94	4 36	8 83	6 32	37 337
5	人 回	2 18	3 26	5 44	10 86	8 96	4 42	7 94	4 22	33 340
6	人 回	2 16	3 22	5 38	10 88	10 99	4 43	7 96	3 13	34 339
7	人 回	2 19	3 28	5 47	9 93	10 106	4 38	7 95	4 16	34 348
8	人 回	2 17	3 23	5 40	10 88	10 103	3 28	8 104	4 18	35 341
9	人 回	3 22	3 24	6 46	12 105	11 102	3 24	9 117	3 15	38 363
10	人 回	4 25	3 24	7 49	11 98	10 96	6 52	8 102	3 17	38 365
11	人 回	3 20	3 23	6 43	10 99	8 85	8 60	9 106	2 6	37 356
12	人 回	4 26	3 24	7 50	11 101	7 75	8 59	9 103	2 9	37 347
1	人 回	4 18	3 24	7 42	10 89	8 74	7 51	8 71	3 18	36 303
2	人 回	5 24	4 29	9 53	9 97	7 74	5 47	9 68	3 17	33 303
3	人 回	5 26	4 30	9 56	7 73	7 85	6 64	8 76	4 9	32 307
計	人 回	38 249	38 299	76 548	119 1,109	105 1,089	62 544	97 1,115	41 192	424 4,049
前年度	人 回	28 194	35 267	63 461	127 1,179	120 1,085	59 560	90 1,015	49 322	445 4,161

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年7月25日	高齢者の余暇活動～いますぐできるレクリエーション	ワン・テン
7月28日	介護保険サービス事業者等集団指導	県気仙沼保健福祉事務所
8月20日	癌の標準治療と癌患者ケアに関する研修会	県気仙沼保健福祉事務所
9月8日	平成27年度福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月26日	高齢者の余暇活動～いますぐできるレクリエーション	ワン・テン
10月6日	高齢者の余暇活動～いますぐできるレクリエーション	ワン・テン
10月19日	平成27年度地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
11月20日	平成27年度地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
12月8日	介護予防・日常生活支援総合事業事業者説明会	ワン・テン
12月20日	普通救命講習会（福寿・やすデイ合同）	気仙沼消防署
2月25日	平成27年度認知症ケア研修会	気仙沼保健福祉事務所

【成果】新規利用者の伸び悩み、施設入所や相次ぐ入院等で利用状況は横這いで推移しましたが、当初目標としていた年間を通じての利用率75%を確保することができました。

なお、各自自己研鑽に努めた結果、介護福祉士国家試験に1名合格者が出ています。

（平成27年度 介護報酬目標達成度 107% 前年度107%）

【課題】介護報酬単価の引き下げにより大幅な減収が見込まれる中、年間を通じて安定した利用率の達成と新規利用者の獲得が急務となっています。また、職員の年齢構成の偏りにより職員個々の身体、精神的負担が増している状況から、代替職員の確保と職員の健康維持に配慮した、職場環境作りが必要となっています。

【今後の取組】職員一人ひとりが自覚と責任を持ったサービス提供に努め、職員の意識改革や介護技能の向上に繋がるよう、今後も各種研修会等への積極的な参加により専門知識の習得を図り、日々のサービスにも創意工夫を凝らし、利用する方々や家族の方が安心できる施設作りや指定管理者として地域に貢献できる施設運営を目指します。

【決算】事業活動収入 41,326,140 円 事業活動支出 33,288,218 円
 施設整備等支出 624,000 円
 その他の活動支出 6,451,320 円
 当期資金収支差額 962,602 円
 （運用基金への繰出6,000,000円を含む。）

燦さん館デイサービスセンター

【概要】要介護者・要支援者に対し尊厳ある自立支援と家族の精神的・身体的負担の軽減に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人回	4	16	20	17	26	13	16	3	75	95
		22	118	140	128	231	125	153	29	666	806
5	人回	7	18	25	19	26	13	16	4	78	103
		28	123	151	142	195	134	153	44	668	819
6	人回	6	16	22	22	24	16	15	4	81	103
		28	122	150	157	197	151	154	40	699	849
7	人回	5	15	20	23	24	15	14	5	81	101
		24	121	145	166	206	157	131	57	717	862
8	人回	4	15	19	22	21	16	14	4	77	96
		19	111	130	154	174	150	133	52	663	793
9	人回	4	16	20	22	20	16	14	4	76	96
		16	114	130	158	165	146	131	50	650	780
10	人回	5	17	22	23	21	15	15	5	79	101
		22	135	157	154	154	129	133	53	623	780
11	人回	5	17	22	22	20	15	16	4	77	99
		23	122	145	156	138	127	130	40	591	736
12	人回	4	16	20	23	21	14	16	4	78	98
		19	95	114	144	155	95	144	42	580	694
1	人回	5	15	20	22	21	15	14	2	74	94
		15	95	110	131	141	107	119	24	522	632
2	人回	4	16	20	22	18	14	14	3	71	91
		17	103	120	142	146	97	113	30	528	648
3	人回	5	15	20	21	18	12	11	3	65	85
		25	110	135	166	165	92	108	31	562	697
計	人回	58	192	250	258	260	174	175	45	912	1162
		258	1369	1627	1798	2067	1510	1602	492	7469	9096
前年度	人回	69	207	276	161	325	176	199	31	892	1168
		264	1451	1715	1153	2861	1765	1712	341	7832	9547

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年5月22日	保健・医療・福祉系 第一回スキルアップ研修	市立病院 4F会議室
6月23日	介護サービスの質の向上に関する事業所管理者	イズミティ 21
6月26日	居宅サービス部門訪問系	キングスビレッジ
7月23日	平成27年度県社協「主事ワーカー職員研修Ⅰ」	ワン・テン
7月25日	高齢者の余暇・今すぐできるレクリエーション	ワン・テン
7月28日	集団指導	県保健福祉事務所
8月20日	H27年度 クレーム対応研修	J Aビル宮城 仙台
9月4日	市立病院地域医療連携室・県看護協会気仙沼支部合同研修	市立病院 4F会議室
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月25日	第二回 保健・医療・福祉系スキルアップ研修	すこやか
9月26日	高齢者の余暇・今すぐできるレクリエーション	すこやか
9月30日	高齢者摂食嚥下よ食事介助の留意点	介護研修センター
10月6日	被災地における感染症予防対策セミナー	県保健福祉事務所
10月19日	地域リハビリテーション従事者研修会	県保健福祉事務所
11月13日	安全運転管理者（副）管理者講習会	中央自動車学校
11月19日	地域包括ケアに関する多職種連携研修会	ホテル観洋
11月20日	地域における他職種連携を考える	県保健福祉事務所
平成28年1月28日	訪問看護師等難病患者支援者研修会	気仙沼保健所
2月4日	社会福祉法人制度の改正について	恵心寮
2月25日	平成27年度認知症ケア向上研修会	県保健福祉事務所
2月26日	快い介護研修	県保健福祉事務所

【成果】平成27年4月より介護保険制度の改定（利用料金）に伴い、介護報酬の減となり目標額100%達成はならなかったが、人員不足での業務のなか、職員一人一人が仕事に対する自覚と責任を持って業務に取り組んだ。

（平成27年度 介護報酬目標達成率 99.3%）

【課題】人員は補充されたが、男性職員の減により、いまだ体調不良（腰痛等）を訴える職員が多数状態です。今後も、今までどおり職員一人一人の体調管理に十分に注意し業務に取り組めます。

【今後の取組】利用者、家族へのサービスのレベル向上のためにも他事業所との情報交換を密にし職員一人ひとり責任を持ったサービス提供に努めます。

本会の有する連携、調整機能を発揮し、地域に密着した公益性の高いサービスに取り組めます。地域に選ばれる事業所を目指します。

【決算】 事業活動収入 75,144,613円

事業活動支出	57,481,377円
その他の活動支出	23,539,052円
当期資金収支差額	-5,875,816円
(運用基金への繰出20,000,000円を含む。)	
(前期末支払資金から充当)	

やすらぎデイサービスセンター

【概要】介護を必要とする方々が安心して在宅生活を継続できるように通所介護サービスを提供し、利用者様の身体機能の維持・向上を図り、生活の質の向上に繋がる支援を心がけ業務に取り組んで参りました。また、利用者様・ご家族様の精神的な支えとなるサービスの提供を行うよう努めて参りました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人 9	8	17	20	16	11	6	-	53	70
	回 47	52	99	132	110	68	31	-	341	440
5	人 8	9	17	18	14	10	4	1	47	64
	回 42	62	104	131	107	60	23	9	330	434
6	人 8	9	17	19	14	11	5	1	50	67
	回 43	64	107	139	109	62	23	8	341	448
7	人 7	8	15	19	16	9	5	2	51	66
	回 34	53	87	154	130	57	34	15	390	477
8	人 8	6	14	19	14	8	6	2	49	63
	回 41	38	79	135	111	44	37	15	342	421
9	人 7	6	13	20	13	7	7	2	49	62
	回 41	40	81	160	97	34	43	16	350	431
10	人 9	6	15	19	14	8	7	2	50	65
	回 48	44	92	148	116	44	30	16	354	446
11	人 9	6	15	19	13	9	5	2	48	63
	回 43	35	78	137	103	47	26	13	326	404
12	人 8	6	14	17	19	9	4	2	51	65
	回 41	42	83	111	144	50	24	11	340	423
1	人 8	6	14	19	18	9	4	2	52	66
	回 33	40	73	130	120	40	19	15	324	397
2	人 7	7	14	21	13	8	4	3	49	63
	回 36	43	79	149	123	40	16	18	346	425
3	人 7	7	14	19	13	9	4	3	48	62
	回 37	49	86	145	104	49	19	20	337	423
計	人 95	84	179	229	177	108	61	22	597	776
	回 486	562	1,048	1,671	1,374	595	325	156	4,121	5,169
前年度	人 100	65	165	262	205	74	56	18	615	780
	回 451	427	878	1,982	1,339	567	393	91	4,372	5,250

【研修・会議参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 等	開 催 場 所
平成27年4月20日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会 総会	すこやか
7月25日	保険・医療・福祉系職員スキルアップ研修	ワン・テン
7月28日	介護保険サービス事業者に対する県の集団指導	県気仙沼保健福祉事務所
8月20日	がんの標準治療とがん患者ケアに関する研修会	県気仙沼保健福祉事務所
9月4日	感染症患者と施設 最新褥瘡管理テクニック	気仙沼市立病院
9月8日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月26日	高齢者の余暇 今すぐできるレクリエーション	すこやか
10月6日	被災地における感染症対策	県気仙沼保健福祉事務所
10月19日	地域リハビリテーション従事者研修	県気仙沼保健福祉事務所
11月6日	入所施設・通所施設等におけるリスクマネジメント	宮城県介護研修センター
12月8日	平成28年度介護予防事業の説明会	気仙沼市役所
12月20日	救急救命講習	気仙沼本吉広域防災センター
平成28年1月28日	難病患者支援者研修会	県気仙沼保健福祉事務所
2月25日	認知症ケア向上研修会	県気仙沼保健福祉事務所

【成果】被災していた方々の移転や特養などへの入所、または体調を崩し入院や自宅療養となった方々が多数いる中、新規利用や既存の利用者の利用回数の追加などがあり、利用状況は横ばい状態で推移しました。

(平成27年度 介護報酬目標達成度93.7% 前年度101%)

【課題】今後の施設復興住宅の完成や集団移転戸数の増加に伴い、対象となる方々も増加することが予想されます。多様なニーズに対応するために職員の更なる資質・技術の向上を図ることが今後の課題になると思われます。

【今後の取組】職員間のチームワークを保ち離職者のない環境作りを行います。また積極的に各種研修に参加することで職員の資質の向上に繋げ、より良い介護サービスの提供が出来るよう取り組みます。

【決算】事業活動収入 38,961,993 円 事業活動支出 37,493,316 円
 その他の活動収入 706,414 円 その他の活動支出 1,032,096 円
 当期資金収支差額 1,142,995 円

大谷デイサービスセンター

【概要】一人一人の実態に即した支援、会話やふれあいのある明るい雰囲気の中で心身の健康維持に努めるとともに、地域内外のボランティアの支援もいただきながら楽しみある行事を組み込み、喜びあるサービスの提供を行いました。また要望にも柔軟に応じて家族の負担軽減を図りました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	6	11	17	11	8	4	6	1	30	47
	回	20	59	79	92	54	24	48	3	221	300
5	人	6	13	19	11	9	5	4	2	31	50
	回	23	74	97	84	67	39	27	9	226	323
6	人	6	11	17	11	10	5	5	2	33	50
	回	33	69	102	81	74	36	34	11	236	338
7	人	6	13	19	11	10	5	5	2	33	52
	回	34	66	100	87	69	47	27	12	242	342
8	人	6	10	16	13	8	5	4	1	31	47
	回	31	64	95	93	55	44	29	1	222	317
9	人	5	14	19	13	11	5	4	0	33	52
	回	23	80	103	92	86	40	21	0	239	342
10	人	3	13		14	10	5	5	0	34	50
	回	16	81	97	109	79	48	40	0	276	373
11	人	4	14		15	10	4	5	1		53
	回	19	83	102	90	67	25	39	4	225	327
12	人	4	14		17	11	1	5	1		53
	回	20	82	102	112	84	13	41	4	254	356
1	人	3	14		15	10	1	5	1		49
	回	15	81	96	96	70	15	35	4	220	316
2	人	3	13		15	11	1	5	1		49
	回	16	65	81	115	94	9	38	4	260	341
3	人	4	13		14	12	2	5	1		51
	回	21	73	94	95	104	33	36	5	273	367
計	人	56	153	209	160	120	43	58	13	394	603
	回	271	877	1148	1,146	903	373	415	57	2,894	4,042
前年度	人	76	75	151	64	128	47	69	17	325	476
	回	431	417	848	1,147	942	375	490	81	3,035	3,883

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成27年 6月9日	医療連携研修；MRSA対策	気仙沼市立本吉病院
7月7日・8日	防火・防災管理講習	栗原市消防庁舎
7月7日	医療連携研修；医療介護現場におけるフットケアの基礎	気仙沼市立本吉病院
7月25日	高齢者の余暇～今すぐできるレクリエーション活動～	ワン・テン
8月20日	がんの標準治療とがん患者ケアに関する研修会	宮城県気仙沼保健所
9月8日	福祉サービス苦情解決に関する研修会	アエル
10月6日	被災地における感染症予防対策セミナー	宮城県気仙沼保健所
10月19日	地域リハビリテーション研修会「他職種連携」	宮城県気仙沼保健福祉事務所
11月13日	防火管理講習会	気仙沼市本吉公民館
12月8日	「介護予防・日常生活支援総合事業」事業者説明会	ワン・テン
12月10日	施設長職員研修会	JAビル宮城
平成28年 2月15日	心肺蘇生講習会	大谷デイサービスセンター内
2月26日	「介護予防・日常生活支援総合事業」基準緩和サービス従事者研修	ワン・テン
〃	快い介護研修会「元気を引き出すリハビリ介護術」	宮城県気仙沼保健福祉事務所

その他、職員会議、伝達研修を実施。

【成果】衛生管理や体調管理に努め『笑顔咲き元気が出る大谷デイ』を目指し、居宅介護支援事業所やご家族の方々と連携を図りながら支援を行いました。体験を積極的に受け入れ、多くの方を利用に結びつけることができました。日々のミーティングや毎月の職員会議にて業務の振り返りや支援の方法について話し合うとともに、マニュアルの見直しなどを行いました。

(平成27年度 介護保険事業収入目標額達成度 89.2% 前年度 86.8%)

【課題】職員間の連携がスムーズにいかないことがありました。また、計画通りに利用が伸びなかった現実があります。報酬改定もあり今後の経営が更に厳しくなることが予測され、一人ひとりが運営について考慮しながら業務を行う必要があります。

【今後の取組】職員相互に気づき合い工夫しながら、意欲を高める取り組みで、より満足できるサービス提供に努めます。職員それぞれが職務をしっかりと行うよう認識をもち、仕事にメリハリをつけ時間を大切にするとともに、個々の資質向上と全体のレベルアップを図ります。居宅支援事業所への更なる働きかけや地域のニーズ把握を行い利用者増や収入増につなげます。

【決算】事業活動収入	32,661,177円	事業活動支出	34,619,648円
その他の活動収入	2,916,062円	その他の活動による支出	957,591円
		当期資金収支差額	0円